

都道府県番号	41
都道府県名	佐賀県

【都道府県教育委員会における学力向上フロンティア事業の取組】

I 学力向上推進地域名及び学校数、学力向上フロンティアスクール数

学力向上推進地域名	小学校 (うちフロンティアスクール)	中学校 (うちフロンティアスクール)	計 (うちフロンティアスクール)
佐賀県学力向上推進地域	178校 (11校)	100校 (7校)	278校 (18校)

II 学力向上推進協議会（地区協議会）の設置数及び域内の学校数

地区協議会は設置せず、佐賀県学力向上推進協議会において、全体会及び校種別部会を開催した。

III 都道府県教育委員会としての支援策（実践研究の成果の普及方策の構築、指導資料の作成 等）

○域内の学校（学力向上フロンティアスクール含む）に対して

- 1 フロンティアスクールに対して、研究の計画・実施等についての指導・助言
- 2 フロンティアスクールで行う授業研究会における指導・助言
- 3 平成14年度学力向上フロンティア研修会の開催
  - (1) 期日：平成15年1月14日（火）
  - (2) 内容
    - ① 県教育庁学校教育課長あいさつ
    - ② 学力向上フロンティア事業の概要説明
    - ③ フロンティアスクールにおける実践発表
      - ・呼子町立呼子小学校
      - ・伊万里市立伊万里中学校
    - ④ 講演「これからの学習指導と評価の生かし方」
      - ・講師：佐賀大学文化教育学部教授 撫尾知信
  - (3) 参加者：県内全小・中学校から1名以上の教職員及び指導主事等315人

4 フロンティアスクールの研究成果等の県内小・中学校への周知・普及

(1) 各フロンティアスクールに年数回の公開授業研究会開催の義務づけ

- ・開催回数：43回
- ・他校の教職員の参加のべ人数：1031人

(2) ホームページによる情報提供

① 佐賀県教育委員会のホームページ上に学力向上フロンティアのページ作成

- ・各フロンティアスクールの主な研究内容等
- ・各フロンティアスクールにおける公開授業研究会の日程

<http://www.pref.saga.jp/kyouiku/gakkou/gimu/frontier/frontier-02.htm>

② 各学校のホームページ上に学力向上フロンティアのページ作成

- ・研究主題、研究内容、研究実践等
- ・公開授業の指導案、研究協議会の要約等

(3) 中間報告書冊子の作成

- ・各フロンティアスクールの実践及び成果と課題
- ・県内全小・中学校に配布

IV 学力把握のための都道府県としての取組について

1 教育課程実施状況調査の実施

- ・対象校：小・中学校各40校

2 公立高等学校入学者選抜学力検査（後期試験）の結果分析

V 学力向上推進協議会について

○開催時期（参加対象）

（第1回） 4月22日（県教育庁学校教育課長、参事、指導主幹、指導主事、  
教育事務所指導係長、フロンティアスクール校長及び  
研究主任）

（第2回） 11月26日（ 同上 ）

○テーマと主な協議内容

（第1回）「テーマ：学力向上に向けて」

- ・主な協議内容

- ① 学力向上フロンティア事業について
- ② 各校の研究内容について
- ③ 研究推進上の課題等について
- ④ 今後の研究の進め方について

(第2回)「テーマ：学力向上に向けた課題の解決」

・主な協議内容

- ① 学力向上フロンティア研修会について
- ② 平成14年度研究報告書作成について
- ③ 各校の研究の進捗状況及びこれまでの成果と課題について
- ④ 課題解決のための方策について

## VI 実施計画書において示した「事業評価の実施方法・内容」とその進捗状況

(事業評価の実施方法・内容)

- ・指導主事による学校訪問等により、各校の実践についての指導と評価を行う。
- ・各フロンティアスクールが公開授業研究会を実施し、多くの学校に参加を呼びかけ、研究成果の普及や活用を図る。

(進捗状況(成果、課題等))

- ・指導主事が各フロンティアスクールの公開授業研究会に参加し、指導・助言を行い、今後の研究の方向性等について示唆した。
- ・各フロンティアスクールの公開授業研究会に県内の多くの教員が参加し、研究協議において様々な意見交換をすることによって、フロンティアスクールにおいては、今後の研究の参考になった。また、フロンティアスクール以外の学校にとっては、先進的な研究が参考になり、各学校での校内研究に活用されている。